



## 2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2022年8月10日

上場会社名 高田機工株式会社  
 コード番号 5923 URL <http://www.takadakiko.com>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 高橋 裕  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 西尾和彦  
 四半期報告書提出予定日 2022年8月10日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 06-6649-5100

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第1四半期の業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	3,713	△12.6	△215	—	△141	—	△209	—
2022年3月期第1四半期	4,250	36.1	530	—	644	—	536	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	△99.31	—
2022年3月期第1四半期	243.71	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	23,719	18,721	78.9
2022年3月期	24,546	19,036	77.6

(参考)自己資本 2023年3月期第1四半期 18,721百万円 2022年3月期 19,036百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	40.00	—	60.00	100.00
2023年3月期	—				
2023年3月期(予想)		50.00	—	50.00	100.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年3月期の業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,000	△1.4	200	△65.3	270	△61.8	200	△67.4	91.97
通期	17,000	8.5	500	△34.5	640	△31.8	500	△33.1	229.94

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年3月期1Q	2,237,586 株	2022年3月期	2,237,586 株
2023年3月期1Q	126,529 株	2022年3月期	126,498 株
2023年3月期1Q	2,111,070 株	2022年3月期1Q	2,202,661 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(追加情報) .....	6
3. 補足情報 .....	6
売上及び受注の状況 .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響は続くものの、行動制限の緩和が進み、経済活動正常化への動きが見られました。しかしながら、エネルギー・原材料価格の高騰や急激な円安の進行など、先行き不透明感は強まっております。

当業界におきましては、橋梁事業での新設鋼橋の発注は高速道路会社、国土交通省、地方自治体ともに低調に推移しました。そのような環境下でも経営資源の豊富な数社は受注を伸ばしましたが、その他企業は生き残りを懸けた厳しい受注競争となりました。

鉄構事業では、首都圏を中心とした大型再開発事業は概ね順調に進展する一方で、コロナ禍の長期化、鋼材や副資材の価格高騰の影響は大きく、ファブリーケーターの受注環境は不透明感が拭い切れない状況が続きました。

このような状況のもとで当社は、橋梁事業では、限られた経営資源が最大限に活用できる対象案件に的を絞りつつ、受注高の確保に努めました。しかしながら、少ない応札案件で受注を積み上げるには限界があり、当第1四半期では思うような結果を残すことが出来ませんでした。鉄構事業では、目標案件の受注予定時期が第2四半期以降であることから、当第1四半期の受注高は低調な結果となりました。

損益面では、橋梁事業の数工事において原価は先行するものの、設計変更による契約金額の増額が未定の段階での決算となったことで橋梁事業の粗利率が低下し、営業利益を確保できない結果となりました。鉄構事業では一時期の低迷から徐々に改善は進みましたが、十分な利益確保にはもう少し時間が必要と思われます。

当第1四半期累計期間の経営成績は、売上高3,713百万円（前年同四半期比12.6%減）、営業損失215百万円（前年同四半期は営業利益530百万円）、経常損失141百万円（前年同四半期は経常利益644百万円）、四半期純損失209百万円（前年同四半期は四半期純利益536百万円）であります。

### （2）財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の総資産は、23,719百万円で前事業年度末比827百万円の減少となりました。主な要因は現金預金の増加と受取手形・完成工事未収入金の減少であります。負債は、前事業年度末比511百万円減少し、4,997百万円となりました。主な要因は短期借入金の減少と未成工事受入金金の増加であります。純資産は利益剰余金の減少とその他有価証券評価差額金の増加により、前事業年度末比315百万円減少し、18,721百万円となりました。

### （3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期の業績は低調な結果となりましたが、手持ち工事の進捗は順調であり、2023年3月期の業績予想は達成可能と考えております。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2022年6月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金預金	3,667,653	5,444,023
受取手形・完成工事未収入金	9,010,346	6,329,352
未成工事支出金	76,013	43,394
材料貯蔵品	17,023	18,349
その他	215,686	74,951
貸倒引当金	△26,500	△18,300
流動資産合計	12,960,223	11,891,770
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物・構築物	4,340,031	4,744,841
減価償却累計額	△3,618,114	△3,624,599
建物・構築物(純額)	721,917	1,120,242
機械・運搬具	4,482,430	4,511,347
減価償却累計額	△4,198,536	△4,211,434
機械・運搬具(純額)	283,893	299,912
土地	5,311,364	5,311,364
その他	1,727,024	1,481,751
減価償却累計額	△869,930	△845,412
その他(純額)	857,093	636,338
有形固定資産合計	7,174,269	7,367,859
<b>無形固定資産</b>		
ソフトウェア	13,210	18,640
その他	8,631	8,620
無形固定資産合計	21,841	27,261
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	3,671,875	3,705,009
従業員に対する長期貸付金	13,904	12,967
前払年金費用	315,466	329,931
その他	453,368	449,061
貸倒引当金	△64,830	△64,830
投資その他の資産合計	4,389,783	4,432,139
固定資産合計	11,585,894	11,827,259
資産合計	24,546,118	23,719,030

（単位：千円）

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2022年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金	1,649,646	1,767,150
短期借入金	2,000,000	1,200,000
未払法人税等	33,217	24,300
未成工事受入金	860,183	1,191,723
賞与引当金	221,675	90,672
工事損失引当金	203,889	151,038
その他	416,173	373,711
流動負債合計	5,384,786	4,798,595
固定負債		
繰延税金負債	—	69,943
退職給付引当金	124,788	129,093
固定負債合計	124,788	199,036
負債合計	5,509,574	4,997,632
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,178,712	5,178,712
資本剰余金	4,608,706	4,608,706
利益剰余金	8,884,838	8,548,510
自己株式	△391,487	△391,572
株主資本合計	18,280,769	17,944,356
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	755,774	777,042
評価・換算差額等合計	755,774	777,042
純資産合計	19,036,543	18,721,398
負債純資産合計	24,546,118	23,719,030

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
完成工事高	4,250,039	3,713,816
完成工事原価	3,391,123	3,596,735
完成工事総利益	858,916	117,081
販売費及び一般管理費	328,434	332,890
営業利益又は営業損失(△)	530,481	△215,809
営業外収益		
受取利息	2,474	2,133
受取配当金	50,812	62,104
投資有価証券売却益	43,774	656
その他	21,427	17,695
営業外収益合計	118,488	82,589
営業外費用		
支払利息	2,926	2,577
支払保証料	1,308	1,864
投資有価証券評価損	—	1,950
その他	546	1,489
営業外費用合計	4,781	7,880
経常利益又は経常損失(△)	644,188	△141,100
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	644,188	△141,100
法人税、住民税及び事業税	62,960	5,543
法人税等調整額	44,409	63,018
法人税等合計	107,370	68,562
四半期純利益又は四半期純損失(△)	536,817	△209,662

## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の影響につきましては、今後の当社の業績に与える影響が軽微なものと仮定し、繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りを行っております。

なお、前事業年度の有価証券報告書に記載した内容から、重要な変更はありません。

## 3. 補足情報

売上及び受注の状況

## 売上状況

期別 セグメント別	前第1四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)		前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
橋 梁	3,505	82.5	3,098	83.4	12,169	77.7
鉄 構	744	17.5	615	16.6	3,500	22.3
計	4,250	100.0	3,713	100.0	15,669	100.0

## 受注状況

期別 セグメント別	前第1四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)		前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
橋 梁	977	91.4	1,747	83.5	11,079	78.8
鉄 構	92	8.6	344	16.5	2,982	21.2
計	1,070	100.0	2,091	100.0	14,061	100.0

## 受注残高

期別 セグメント別	前第1四半期会計期間 (2021年6月30日)		当第1四半期会計期間 (2022年6月30日)		前事業年度 (2022年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
橋 梁	14,775	75.5	14,860	76.1	16,212	76.7
鉄 構	4,798	24.5	4,662	23.9	4,933	23.3
計	19,574	100.0	19,523	100.0	21,145	100.0